

シールラベル型の一括重ね読み IC タグを開発

ニッパツ（本社：横浜市、代表取締役社長：天木武彦）は、複数枚を重ねた状態でも一括読み取り可能な IC タグのラインナップに、シールラベル型の製品を新たに加え、今年7月より販売を開始しますのでお知らせいたします。

1. シールラベル型の特長

一般の IC タグの弱点である、複数枚重ねた状態での一括読み取りを、ニッパツ独自のアンテナ回路技術で克服するとともに、同回路部を薄型化しました。またラベル化にあたっては、ラベルプリンタメーカー最大手である株式会社サトー（以下サトー）の協力を得て、厚さ 0.45mm のシールラベルに仕上げました。

- ・ 強粘着層付きであるため、簡単に対象物へ貼り付けることができます。
- ・ タグ表面はコート紙仕上げで、ロール供給にも対応するので、ラベルプリンタで印字することができます。このため管理番号などの連続印字が可能です。
- ・ リライトシートとの併用が容易になり、カンバンなど表示の置き換えが必要な分野への適用が期待できます。
- ・ 薄型であるため IC タグ貼付後も嵩張りません。
（参考）一括重ね読みができる当社 IC タグの特長
 - * 重ね読み性能は、リーダ出力や重ね間隔などの条件により異なりますが、例えば、0.9mm 間隔で重ねた状態であれば、出力 1 W のリーダで 50 枚程度の一括読み取りが可能です。カード型製品と同等レベルです。
 - * ISO15693 規格準拠の IC チップを使用しているため、同規格に対応しているリーダであれば、市販のリーダで重ね読みが可能です。

外形寸法	90mm×58mm×0.45mm（応相談）
ICチップ	I-CODE SLI（NXP社）
メモリ容量	112バイト（ユーザーエリア）
通信周波数	13.56 MHz
対応規格	ISO 15693

2. 開発の背景など

2005年3月、当社独自の技術による重ね読み IC タグの開発を発表した後、昨年1月からはカード型製品（厚さ 0.9mm）の販売を開始し、主に工場の工程管理などのシステムで使用されています。しかし、厚みのあるカード型では適用が難しいケースもあり、薄型化が求められていました。今回開発した製品は厚さ 0.45mm のシールラベル型のもので、重要書類管理、図書管理、生産管理、レンタル品管理などをはじめ、重ね読み IC タグの適用の可能性がさらに広がるものと見込まれます。またカード型よりもコストを抑えて生産できる可能性もあることから、さらなる用途拡大が期待されます。

3. 今後の展開、見通しなど

シールラベル型が製品ラインナップに加わり、幅広いニーズに対応が可能になることから、ニッパツはサトーとの連携を強化し、より効率的な営業展開を図ることとしました。今後、ニッパツとサトーが同製品を販売します。

なおシールラベル型の初年度の売上高は、ニッパツ単独では3億円を見込んでいます。

4. その他

今回開発したシールラベル型の製品は、5月14日から16日まで、東京ビッグサイトで開催される「RFIDソリューションEXPO」のサトーのブースで展示する予定です。

(参考)

サトーの概要

①商号	株式会社サトー
②本社所在地	東京都渋谷区恵比寿1丁目21番3号(恵比寿NRビル)
③設立年月	昭和26年5月
④代表者名	代表取締役執行役員社長 兼 最高経営責任者(CEO) 西田 浩一
⑤主な事業内容	・RFID、バーコード、2次元コードなどを利用した自動認識システムのご提案と、ハードウェア(プリンタ、ハンドラベラーなどの自動ラベル貼付機器)、ソフトウェア、およびサプライ製品(ラベル、チケット、リボン、ICタグ・ラベルなど)の開発・製造・販売 ・磁気カードを使ったポイントカードシステムなどのご提案と、リーダライタなどの関連機器、サプライ製品(磁気カード)の製造・販売 ・各種デザインシールのご提案、デザイン、製造、販売
⑥従業員数	連結：3,330名、単体：1,221名
⑦資本金	6,331,031,908円(2007年3月31日現在)
⑧売上高	連結：824億円、単体：567億円(2006年度)

本件に関する問い合わせ先

ニッパツ企画本部広報部 斉藤浩明

TEL 045-786-4382 FAX 045-786-7598

E-Mail h.saitoh@nhkspg.co.jp

以上